



刊夕日六月一十

常警毎日新聞  
職工の貯金  
仙台逓信局寄贈の郵便貯金奨励資料より

去る嶺山の事務所に泊つた時その所長に聞いた話である今から十年ほど前にこの山に一人の職工が来て、腕もあり働きもするから月給拾六圓で雇ふて置いた、

金まで拵へて、いつも汲々と云て居るから、或夜その男を自分の家と呼んで御前は腕もあり、能く働きますがドーも金遣ひが少し荒ら過ぎると思ふ、今日御前も獨身であるから、それでも濟うが何れ家内を取つて家持せざるまゝ、その時になつて今のやうな遣り方ではどうんな難儀を見るか分らぬ、第一に病氣でもして月給が取れない時にはドーする積りだ、妻も、子供も飢やして仕舞ふぞドーは是れからは心を入れ更へて金を溜める工夫をしては「ハイ私もさう思ひますが中々金が溜りません、なん

實質本位の  
吉田木材店  
平吉家  
田村松  
吉田木材店  
平吉家  
田村松  
吉田木材店  
平吉家

冬服新荷着  
御氣に召す洋服が  
澤山揃ひました  
紺黒サージス  
ツチメルトン三ツ組  
其他 立エリ上下  
學生服豊富  
なかが洋服店  
電話二〇三番

加藤營業所  
平町白銀町電話三二二番

公債買券  
大正生命保險株式會社  
多田井質店  
平町大工町

親切第一  
營業課目  
芝浦モートル特約店  
電話機及各種乾電池  
通信用器具  
電機並諸機械修繕  
多田井質店  
平町大工町

風景絶佳  
料理部開始御披露  
中將湯入浴無料  
平町鎌田橋際

短くなつた日を長くして  
織田商店  
自動自動車部  
平町字南町  
電話五三二

第二病室  
高久病院  
院長 醫學士 高久 赤羽  
副院長 新潟醫學士 赤羽 竹菊  
藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄  
平町田町電話三一五番

新品入荷いたしました  
森永試食用ビスケット  
高級品十種類輸入  
一罐二十錢  
ヤトモツマ  
番四一二電

遠藤パン  
小僧さん入用、有聲座隣  
喰べてたいしい

品質優良 米精内関  
平町橋町電話一六〇番  
スマシタイ達配速早ズラハ拘ニ少多ハ文召御  
スマ願シ試御ハ度一非是

懸賞！  
ニットー蓄音器  
會社のクロスワード  
無代進呈  
小數に付コード御買  
上の方に限り用紙を差  
上ます  
締切は十月廿七日付至  
急御来店下さい  
平町四丁目

喜多林之助  
平町月見町  
負請築建木土  
賣販炭石  
賣販材石岩  
(強勉大もれ何)

# 豫算の内容を 一般町民に公開

## 納税の成績を挙げんご 平町役場が實行

平町の大都市建設を害するものは納税成績の劣悪な事であると町當局者はいつてゐるがこれが

### 改善策を講ずるに

は完全な納税組合の設立獎勵に大なる努力を拂はねばならぬ事を覺悟し前町長時代から組合設立の實をあげ更にこれ等組合の獎勵に種々考究中であるが右につき町當局は「現在町内に八十餘の組合が出来

### 相當成績を示して

來たが組合加入者戸数は僅か七八百戸に過ぎず全戸数の四分の一にしか當つて居ないこれでは町財政の圓滑なる運用も到底期する事が出来ぬ、従つて町の施設經營事業も滞滯勝ちになる、よつて町は現在の各組合加入者を

### 極力増加する一方

更に進んで各方面に納税組合新設につとめ少くとも全戸数の半分は組合員にせねばならぬ、もつともこの計畫を實現する爲には當局でも多少の犠牲を拂はねばならぬし差當り町豫算の大体を町民一般に知らせる爲め戸主會、衛生組合、在郷軍人會

### 青年團等

の會合等あらゆる機會を利用して講演講話等をして町民の自覺

## 約三千減少 石城の人口

### 國調の結果

石城郡に於ける國調の結果は詳細でないが大體廿萬一千餘を算するものゝ如く之れを前國調の廿萬四千人に較ぶれば二千九百人を減少して居る原因は炭礦界の不振によるもので其他は通じて多少なりの増加を見せ居る

### 神隱しの男が

## 河に浮かぶ

### 昨日漸く発見

石城郡赤井村大字鹽田字平石新炭商内重太郎(四九)は去る三日朝餉鬼の餌を求めんと山に出た儘行衛不明になつたので神隱しに逢つたのではないかと附近の者の力を借りて探し廻つて居たが昨日同村内の夏井川に屍体となつて浮んで居たのを発見した由

### 投身したが

## 寒くて死ねぬ

### 疾妬の餘り

石城郡警備村大字上湯長谷長倉炭礦坑夫戸田新次郎

## 高野氏の退社

いはらき新聞支局營業部高野卯之吉氏は永年同支局勤務し社業隆盛の一功勞者であるが同氏經營の洋食器店が益々盛大に赴き繁忙を極むる爲め今回退社するに至り後任は政友俱樂部常任幹事にして現に三丁目區長たる山田忠太郎氏と決定した

## 平町人事

△出生  
鎌田町五二番子秋治郎氏三女節子  
△南町一七番小林市太郎氏四男日出丸  
△田町一藤居勝武氏長男喜一郎

## 川前村に猛火狂ふ

### 郵便局や駐在所も焼失 今尚ほ盛んに燃ゆ

石城郡川前村大字川前に火事起り折柄の烈風に附近住家を焼き拂つて郵便局巡査駐在所等も既に烏有に歸し風下に當る小學校々舎も盛んに火の子を浴びて危かるべく消防組必死の力も効へなく火災は益々擴大しつゝありとの急報に接し平署よりは樫村署長を始め中村警

## 石城第三區校 陸上競技

### 郡内初めて



部分だけ切りとつて、短丹形なり、四角形なり、同じ大きさに切つてはぎ合すと老人や子供に軟かくて軽い同着ができます、かけ蒲團などにも結構であります

## 廢物の利用法

▲古半衿の利用法 前かけの紐や、帯ごめなどにすることば御承知でせうが古半衿を澤山集めておき、よい

## 四倉防波堤

### ハ砂工事着工 港内埋まる

石城郡四倉町の防波堤は年々砂にうづまる何等防波堤の効をなさず従つて寄港船も年々減少し漁獲高の如き小名濱港に凌駕される有様なのでこの前後策につき同町水産側議員は種々善御策を考究中のことは既報の如くであつたがいよいよ同町の盛衰にも關する重大事件なので五日町會を召集し取敢ず一萬六千三百圓を支出して排砂工事に着手すると同時に漸次大規模なる築港費を計上することに決定し

## 大島博士講演

### 魚の醬油を發明した石城郡江名町遠藤俊一郎氏方に滞在し海水にて製水すべく實驗中であつた星冷凍研究所主任大島正滿博士は四日午前九時より同町漁業組合樓上に海産物貯藏の方法に關する講演をなした

## 燐寸を投込

石城郡内郷村大字宮貞一郎の長男草野勝彌(一〇)假名は三日午後十二時半頃高坂小学校の運動會に行き高等科一年級の教室前紙クツ籠に

## 犯罪の件數 一日約四件

### 事件頻出季節

平署管内去月中の犯罪件數は百十四件にして検挙件數は百二件中四件の女あり而してその内譯は窃盜六十六件の過半を占め次が詐欺の十四件、横領五件、其他にして前月に比し二十件の増加を示してゐるが、之が主因は農繁期に入り留守を見込む犯人が増加した爲め尙例

## 兔の耳

### 縣立宇都宮病院へ 珍しい患者が入院した、患者は那須郡親園村大字花園渡邊さく(九)といふ娘さんで先月の二十日頃からシャックリが出て三時間も續くのでどうも入院したのださうな、

## 草履泥捕る

住所不定茨城縣德島郡幸島村生れ土工鈴木勇吉(三七)は昨夜七時頃半町三丁目女工周旋業岡崎芳子方同居小松キヨ(二六)のフェルト草履を搔浚へ平驛にて平署村上刑事に逮捕された

## 不平受付

### 投書歡迎

腐つた魚を賣る 平町三丁目三井商店脇路傍に腐敗した魚類を二百三文に買受け漬の者だ等と稱して魚の見分けの出来ない人に高價で賣り付けて居るが是れは何んとか取締る事が出来ぬものでせうか (相談生)

## 樫村平署長の答

腐敗した魚を賣るとすれば問題ですが、若し本當に腐敗して居るとすれば買ふ人はないでせう  
として用ゐると好です又子供の下駄の鼻緒などにすると可愛のができます  
▲進物台の利用 祝儀不祝義の際目録や進物をのせる素木の台はほんの一時用のものです、然しあの足をとつてニスで塗ると、手頃のお盆ができます、彫刻でも入ると面白い物ができます

## 磐崎消防協議

石城郡警備村消防組にては去る一日午前九時より同村小学校にて火防に關して幹部會を開いた